

Self Innovation Program（自己革新研修）

《研修概要》

本研修は、組織力を向上させることを目的に自身の課題と今後の行動を明確にするために構成されたプログラムです。企業の成長と発展を形成するのは「人」であり、その「人」の能力に相乗効果をもたらすのが「組織」です。組織の中で最大限に各々の力を発揮するためには、自己評価以外に組織としての評価を考慮し力の発揮の仕方を考えなければなりません。本研修ではその為の診断を行います。

《研修成果》

本研修の実施により、「意識」「能力」「組織での活動」における自身の今後の課題が鮮明になります。そして、具体的なアクションプランの確実な実行により、今まで以上に組織内で力を発揮し、結果、組織力を向上させ、企業の成長と発展の実現に大きく貢献します。

《進行概要》

基本的には同階級役職者、または同事業部内メンバーを1チーム(6人以下)とし実施します
実施日程は、効果を最大限発揮することを考慮し基本的に連続した2日間とし研修に集中して頂きます。

《カリキュラム》

項目	概要
1 組織力の重要性和強化させるポイント	企業にとって、組織力を向上させることが何故重要で、そして、組織力を向上させるためのポイント何か？という事に関する理解を深めます
2 階級別期待事項の明確化	自社における各階級別の期待事項をディスカッションを通して7つの視点から検討し明確にします (例:会社TOP、経営幹部、中間管理職、一般職) そして、自身が上司、同僚、部下からどのような事を期待されているかを明確にします
3 自己評価	7つの視点におけるチェックシートを利用して、自身の日々の業務を自己評価します
4 他者評価との比較	同様のチェックシートを用いて、事前に上司、同僚、部下から評価された内容と自己評価を比較しギャップを抽出し具体例を推測します
5 ギャップの原因発見	自己評価と他者評価にギャップがある理由を分析し問題発生の原因を自身のこれまでの経験などを基に推測し明確にします
6 問題解決の為の課題設定	問題を解決するために解決すべき課題と施策を検討し今後のアクションを明確にします
7 アクションプラン設計	検討したアクションをどのようなスケジュールで実行するかをプランニングします
8 進捗管理制度の制定	設計したアクションプランをどのように進捗管理していくのかを検討し、チーム内でルールを決めます
後 報告&レビュー	決定事項を上司に報告し、進捗に関しては必要に応じて継続的な報告を行います